

# 複合市民施設に関する調査特別委員会記録

令和4年12月22日（木）午後1時02分～午後1時16分（908会議室）

## ○出席委員（10名）

委員長	丹治 誠	副委員長	沢井 和宏
委員	根本 雅昭	委員	斎藤 正臣
委員	佐原 真紀	委員	二階堂利枝
委員	鈴木 正実	委員	梅津 政則
委員	白川 敏明	委員	半沢 正典

## ○欠席委員（1名）

委員 村山 国子

## ○議題

1. 議会図書室について
2. その他

---

午後1時02分 開 議

（丹治 誠委員長）ただいまから複合市民施設に関する調査特別委員会を開催します。

村山委員より1日間欠席の届出がありましたので、ご報告をいたします。

議会図書室についてを議題といたします。

前回、議会図書室について自由討議で皆様からご意見をいただきました。その中で運用規則や蔵書の確認を求めるとご意見をいただいておりますので、今回確認をさせていただきたいと思っております。

内容については、事務局より説明をさせます。

（議事調査課調査係長）それでは、ご説明させていただきたいと思っております。

資料の1、福島市議会図書等というものがあるかと思っております。ご覧いただければと思っております。まず、今ほど委員長からありました運用規則と、それから蔵書関係ということでございましたが、運用規則につきましては今現在福島市議会では策定しておりません。なので、お示しできるようなものが現状ございません。今後の検討課題となってくるかと考えてございます。

こちらの資料につきましては福島市議会の図書ということでございまして、今ありますものと、それから費用的な部分、こちら令和3年度の決算の内容を基に入れた数字でございまして、今申し上げますと、定期購読関係といたしまして新聞8紙、こちら米印に記載の民報、民友から始まる8紙を購読しているというものと、それから時事通信社で発行しております地方行政であったり、厚生福祉、

あと内外教育といったものも週2回発行されているものを定期購読しております。同じ定期購読としまして月刊誌のガバナンス、それから市政という雑誌、季刊誌ということで年4回の自治体法務研究というようなものも定期購読しております。そこから下の部分については追録ということで、判例集等々の追録なども行わせていただいているというものでございます。

その他図書というところになってございますが、こちらは議会図書室においては事務局で作成しております市政概要、これは令和2年度までということで、令和3年度以降はデータ化させていただいておりますので、紙の本として置かせていただいているのは令和2年度までです。それから、福島市の当局の各部局において作成している事業概要等々といったものも保管しておると。それから、一般図書、参考としまして例示させていただいているのは明日の地方自治1から6というものでございますが、そういった一般図書が約400冊ほどあるというものでございます。

一番下、会議録等の保存状況ということでございますが、福島市議会の会議録といたしましては明治40年の市制施行から令和2年度までのものについては原本のみを図書室奥にあります鍵がかかっている書庫で保管しております。それから、合併前の松川、飯坂、信夫村の会議録などというのも書庫で保管している。会議録につきまして、平成3年以降については図書室でいつでも閲覧可能な状況になっております。あわせまして、議案書につきましても平成20年度以降のものについては図書室で紙で閲覧可能な状況になっているというものでございます。今時点での福島市議会の図書室の蔵書関係になりますと以上のような形になります。

事務局から以上でございます。

**(丹治 誠委員長)** ただいま事務局から説明のあったとおり、現在は図書室の運用について定めた規則などはございません。よって、今後の調査において規則等についても他市の事例を調査していく必要があると思っております。

また、蔵書についても、ほかの議会ではどのような蔵書をどのように管理しているのかなど調査、検討も必要なのではないかと思えます。

ただいまの内容について何かご意見等あればお述べいただければと思います。何かございますか。

**(斎藤正臣委員)** 質問なのですが、この一般図書について現状どのようになっているのか詳しくお伺いしたいのですが、寄贈されたものなどもあるようにこの間見たらお見受けして、加えて例えばインターネットに関する読み物であったりとか、幅広く議会とはあまり関係ないような、ただ見て面白そうだなというのはたくさんあったのですけれども、そういったものというのはどういう経緯で議会図書室の蔵書になったのか知りたいです。

**(書記)** 一般図書につきましては、今委員おっしゃいましたように、寄贈されたものということで、例えば最近ですと市のOBの方が自費出版されたようなものというものを市の当局と、それから議会のほうにも寄贈したいというようなもので寄贈を受けたといったものを所蔵していたりというものはございます。それ以前のものであったり、インターネット関係というものですと、おそらくは一般の

予算の中で購入したものであるということになってくるのかなと思いますが、そういったものにつきましては事務局で議員からご要望があったということなのか、それか事務局でこれは参考になるのではないかという判断の下に購入したものと似たような形になってくるのではないかと考えております。ただ、購入の判断基準というのが今現在明確なものがございませんので、その辺もこれからの課題となってくるのではないかと考えております。

**(斎藤正臣委員)** これらの蔵書というのは、例えば福島市の管財課で管理している所有物の目録とか、そういったものに記載されるまでのものになっているのですか。そういう扱いなのですか、それともそうではないのかを知りたい。

**(書記)** 管財課の目録となりますと、それは備品という扱いのものは備品台帳というものに載るようになります。それにつきましては1万円以上といったような決まりがございますので、一般的な図書室にある図書というのはそこまでの金額のものというのは基本的にはないのかなと考えてございますので、正式な備品台帳に載るものではございません。

**(佐原真紀委員)** 政経東北とかもあったと思うのですが、そういったのはあちら側の出版社から送られてきて、それで置かれているのでしょうか、そういう送られてきたものに対して図書室の構内に置くか置かないかという判断はどのようにされているのでしょうか。

**(書記)** 今委員おっしゃいましたように、送られてくる雑誌等々、そういったものも何か置いてはいけないようなものでなければ、基本的には置くような形にはさせていただいております。

**(丹治 誠委員長)** そのほかございますか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

**(丹治 誠委員長)** それでは、運用の規則とか、蔵書をどのようにするかとか、そういったことを今後行政視察なども含めながら検討していきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

続いて、行政視察についてです。

前回お諮りいたしました行政視察について、正副委員長手元で調整いたしましたので、その内容について事務局より説明をさせます。

**(書記)** それでは、資料の2というものの、行政視察候補地案というデータをお開きいただければと思います。それでは、ご説明させていただきます。1番、視察の行程、日程でございますが、こちらは令和5年、年明けの2月7日の火曜日から9日の木曜日までの3日間を予定させていただいております。

2番の視察先及び視察項目につきましては、初日、2月7日が岐阜県岐阜市を想定させていただいております。視察項目といたしましては議場フロアの設備についてということで、こちらにつきましては議会図書室といったように項目を絞らずに、議会フロア全体の内容について確認させていただきたいと考えてございます。理由といたしまして、下の視察地の状況の2行目でございますように、令和3年5月に岐阜市の新庁舎が開庁したということで、福島市と同程度の中核市の庁舎の中でかなり

新しい部類に当たるところでございますので、そういった最新の状況を見てきてはいかがかというような内容でございます。

2番目が愛知県岡崎市でございます。こちらにつきましては、視察項目といたしまして大きく2点、議場のシステムについてと議会図書室の運営についてとさせていただきます。議場のシステムについての中身ですが、議場内のマイクやカメラ、配信システムを令和3年9月に更新したもので、こちらの内容については相手先の岡崎市様のほうでぜひともご覧いただきたいというようにもございましたので、視察項目に入れさせていただいているものでございます。項目の2番目につきましては、こちらメインになってまいります、議会図書室についてということで、岡崎市議会では市立図書館と議会図書室で連携しまして、議員向けのレファレンスサービスなども行っていると。また、議会図書室内に議員の皆様が利用するパソコンをもともと設置していたというようなことでございますが、ただ現在は撤去しているというような状況であるということでございましたので、こういったところでもともとパソコンを設置していた理由であったり、それが現在撤去に至った理由、そういった内容について伺いできればと考えてございます。また、市民への図書の貸出しも可能な要綱なども整備しているというようなことでしたので、そういった要綱の内容なども確認できればと考えてございます。

2ページ目にまいりまして、3か所目につきましては山梨県甲府市を想定してございます。視察項目がこちら大きく2点、対面式議場についてと議会図書室などの諸室についてとさせていただきます。対面式議場についてということで、こちらは福島市の仮称市民センター内の新しい議場と同じ形での議場になってございますので、こういったところも見てこれればというようなところ、あとは議会図書室についてということで、こちらは図書室内でございますが、蔵書の検索が可能なパソコンを設置していたり、先ほどの岡崎市と同様ですが、市立図書館との連携によりレファレンスサービスなども行っていると。また、こちらは議会図書室だよりを発行ということで、こちらは事務局で発行しているもののようなのですが、議会図書室だよりを発行というような取組も行っていると。それから、市民利用も可能ということで、ホームページなどでも周知しているというような状況でございますので、そういった市民利用の状況などについても確認できればというようなことでございます。

主な行政視察の案については以上でございます。

(丹治 誠委員長) それでは、今説明をしていただきましたけれども、このような内容で行政視察を行いたいと思いますが、ご異議はございませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(丹治 誠委員長) それでは、そのようにさせていただきます。

なお、視察に関するより詳細な内容については、次回以降協議をさせていただきたいと思っております。

最後に、その他ですが、何か皆さんからございますか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(丹治 誠委員長) それでは、以上で本日の複合市民施設に関する調査特別委員会を閉会いたします。

午後1時16分 散 会

複合市民施設に関する調査特別委員長 丹 治 誠